



9/20 薬学部学生が地域の方と一緒に楽しむ 認知症カフェ「なごやかカフェ第 1 回」を開催！

名城大学薬学部 2 年生 19 人が、地域の皆さまと一緒に楽しむ「交流の場」として 9 月 20 日（土）、名城大学八事キャンパスで認知症カフェ「なごやかカフェ第 1 回」を開催します。認知症のある方もない方も、大人も子供も一緒に楽しめるイベント。予約不要・無料でどなたでも参加できます。ぜひご取材ください。

名城大学薬学部学生が
地域みなさんと
一緒に楽しむカフェを
企画しました♪



名城大学薬学部
オリジナルキャラクター キャロナール



2025
9/20
土曜日
13:00-15:00

名城大学 薬学部
3号館1階 102教室

- 予約不要
- 参加費無料

3つの薬学部学生チームの企画を
認知症のある方もない方も、大人も子どもも
みなさんで楽しみましょう♪

【1. ポイント】

- ・薬剤師を志す薬学部 2 年生 19 人が「地域を知り、地域を学び、地域とともに実践する」ことをテーマに、天白区における地域貢献のあり方を自ら考え、企画した。
- ・2025 年 4 月から天白区地域包括ケア推進会議と天白区いきいき推進センターの協力のもと、学生たちは天白区の環境や認知症の現状を学び、延べ 40 人以上の学生が天白区内の認知症カフェに参加。
- ・認知症のある方もない方も、大人も子供も一緒に楽しめるイベントとして初開催。当日は予約不要・無料で、どなたでも参加可。「オレンジタワー作り」「薬や健康についてのクイズやオリジナルランプで学ぼう」「人生ゲーム」をしながら楽しくおしゃべりできる企画として実施予定。

【2. 経緯】

2025 年度から開講された本学薬学部 2 年生科目「プロフェッショナルリズムⅠ」で、「地域を知り、地域を学び、地域とともに実践する」をテーマに地域ボランティア講座を導入。学生 19 人が天白区地域包括ケア推進会議から天白区の環境や認知症の現状、またその対策などについて講義を受けました。その後、天白区いきいき推進センターのスタッフから、認知症カフェの意義やメリット・デメリットの紹介も受けました。

天白区内には 22 か所の認知症カフェがあり、4 月 18 日から 6 月 21 日に、学生たちは講義の合間を縫って 3～4 人一組で複数の認知症カフェに参加。延べ 40 人以上の学生が様々な形式のある認知症カフェで高齢者と一緒に歌を歌ったり、ダンスやエクササイズを体験しました。複数の施設に参加し、カフェに求められていること、メリットやデメリットを直接感じ、6 月 27 日には天白区いきいき支援センターやお世話になったカフェの職員らの前で報告会を実施。7 月 2 日には「令和 7 年度第 1 回天白区みんなの認知症カフェ交流会」にも参加し、実践者からアドバイスも受けました。

その後、学生たちはこれまでの経験をもとに「名城認知症カフェ」の開催に向け、3 つのグループに分かれて議論し、認知症のある方もない方も、大人も子供も一緒に楽しめるイベントとしての開催になりました。



6 月 27 日の報告会の様子



【3. イベント内容】

企画名	名城大学認知症カフェ「なごやかカフェ第 1 回」
日時・場所	9 月 20 日（土）13 時～15 時 名城大学 八事キャンパス 3 号館 1 階 102 教室（名古屋市天白区八事山 150）
内容	認知症のある方もない方も、一緒に楽しめるイベント 1. オレンジタワーを作りながらみんなで理想の薬を考えよう！ 2. 薬や健康についての知識をクイズとオリジナルランプで学ぼう！ 3. 「人生ゲーム」をしながら楽しくおしゃべりしましょう！ 予約不要、無料でどなたでも参加可能
取材要領	腕章着用をお願いします。取材していただける場合は、 9 月 19 日（金）15：00 までに koho@ccml.meijo-u.ac.jp ヘメールでお知らせください。 メールのタイトルは「認知症カフェ／社名」とし、本文には、①部署名 ②担当者名 ③ 電話番号 ④参加人数 ⑤車両の有無 をご明記ください。
問い合わせ先	薬学部（間宮）MAIL：mamiya@meijo-u.ac.jp